

高齢者の健康寿命延伸のための取組みを拡充 ～高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を全域で展開します～

1 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（通称：一体的実施）とは？

高齢者が生涯にわたって健康で、住み慣れた地域で社会とのつながりを保ちつつ、自立した生活ができるよう、行政保健師と地域の医療専門職が協働して生活習慣病重症化予防とフレイル予防を実施し、市民の健康寿命の延伸を図っています。この事業は、愛知県後期高齢者医療広域連合からの委託事業として令和4年度から事業を開始しています。

2 概 要

本市の日常生活圏域全12地区において、医療・介護データ分析から導き出される健康課題に基づき、各地区で2つのアプローチ方法を実施し、後期高齢者を対象に健康づくり支援事業を展開しています。

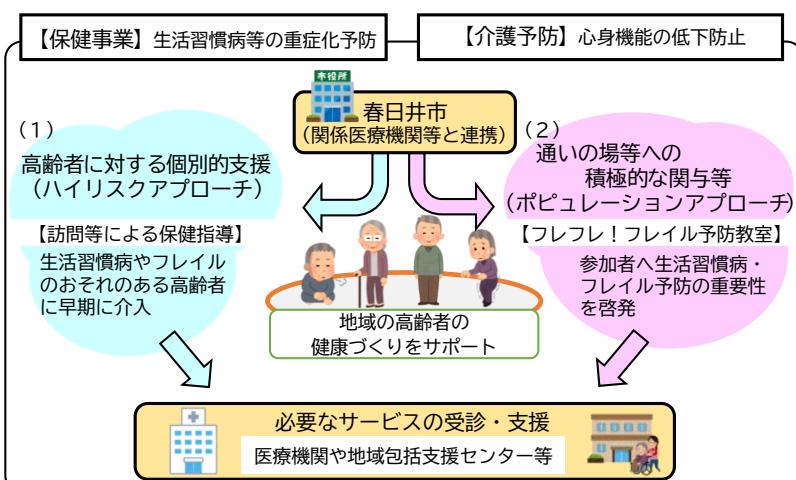
(1) 高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）

生活習慣病やフレイルのおそれがある高齢者を対象に、保健師、歯科衛生士等が訪問等によりそれぞれに適した保健指導を実施し、個人の健康状態の改善を図ります。

(2) 通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）

高齢者サロン参加者や商業施設等を訪れる高齢者に対して、健康測定や健康教育により生活習慣病重症化予防・フレイル予防の重要性を啓発し、地域全体の健康状態の維持を図ります（医療機関等に事業委託）。

【春日井市の一体的実施の取り組みイメージ図】



【日常生活圏域 12 地区】



3 これまでの実績等と令和8年度の取組み

令和4年度から令和7年度までは、実施地区数を増加させ、量的な拡充を行いました。

令和8年度は、健康状態不明者対策を地域の総合相談窓口として機能している地域包括支援センターに一部事業委託し、市の保健師等が行う生活習慣病重症化予防の取組項目を追加し、質的な拡充を行います。

【令和4年度から令和7年度までの取組み】

令和4年度 1地区開始	順次拡大	令和7年度 全12地区実施
健康課題の取組み項目		
生活習慣病重症化予防	糖尿病性腎症	
口腔(オーラルフレイル)		
健康状態不明者		

【令和8年度の取組み】

健康課題の取組み項目	
生活習慣病重症化予防	慢性腎臓病
	高血圧
拡 充	
糖尿病性腎症	
口腔(オーラルフレイル)	
健康状態不明者 (地域包括支援センターに一部事業委託)	

4 予算額

50,026千円（委託料48,950千円、需用費等1,076千円）

（主な事業内容）

名 称	金 額
ポピュレーションアプローチ業務委託	40,920千円
拡充 ハイリスクアプローチ訪問服薬指導業務委託	770千円
健康状態不明者対策業務委託	7,260千円

問い合わせ 健康福祉部健康増進課 TEL 0568-85-6314